

【入院】化学療法治療計画書

発行日 年 月 日

〈治療レジメン名〉 S-1/CDDP+ハーセプチン療法

薬剤	投与量	投与方法	投与スケジュール
シスプラチン	60~80mg/m ²	点滴静注	Day 8
ハーセプチン	6mg/kg (初回のみ 8mg/kg)	点滴	Day 1、22

S-1 80mg/m² 21日間投与、14日間休薬 ※6コースまで！！

外来 科 主治医

患者名 様 ID:

生年月日:(M・T・S・H) 年 月 日(歳) 性別: 男性・女性

身長 cm 体重 kg 体表面積 m² 病名

【Day1、22・・・】ハーセプチン投与日

No.	予定時刻	ルート	用法	薬剤名(規格量)	指示量	施行量	所要時間
	:	主管	点滴	生理食塩液	50 mL	1 B	ルート確保
ア	:	主管	点滴	生理食塩液 ハーセプチン注	250 mL mg/kg	1 B mg	【初回90分】 分
	:	主管	点滴	生理食塩液 (ルート確保に用いた残り)			

【Day8】CDDP投与日

No.	予定時刻	ルート	用法	薬剤名(規格量)	指示量	施行量	所要時間
ア	:	経口		イメンドカプセル	125 mg	1 C	
	:	主管	点滴	生理食塩液	50 mL	1 B	ルート確保
イ	:	主管	点滴	電解質輸液(TPN可)	500 mL	1 B	120分
ウ	:	主管	点滴	電解質輸液(TPN可)	500 mL	1 B	120分
エ	:	主管	点滴	グラニセトロン注バッグ3mg デキサート注	100 mL 6.6 mg	1 B 1 V	30分
オ	:	主管	点滴	生理食塩液 シスプラチン注「マルコ」	500 mL mg/m ²	mL mg	計500mL 120分
カ	:	主管	点滴	電解質輸液(TPN可) フロセミド注(20mg)	500 mL 20 mg	1 B 1 A	120分
キ	:	主管	点滴	電解質輸液(TPN可)	500 mL	1 B	120分
ク	:	主管	点滴	電解質輸液(TPN可)	500 mL	1 B	120分
	:	主管	点滴	生理食塩液 (ルート確保に用いた残り)			

次ページあり

【Day43】CDDP、ハーセプチン両薬剤投与日

No.	予定時刻	ルート	用法	薬剤名(規格量)	指示量	施行量	所要時間
ア	:	経口		イメンドカプセル	125 mg	1 C	
	:	主管	点滴	生理食塩液	50 mL	1 B	ルート確保
イ	:	主管	点滴	電解質輸液(TPN可)	500 mL	1 B	120分
ウ	:	主管	点滴	生理食塩液 ハーセプチン注	250 mL mg/kg	1 B mg	分
エ	:	主管	点滴	電解質輸液(TPN可)	500 mL	1 B	120分
オ	:	主管	点滴	グラニセトロン注バッグ3mg デキサート注	100 mL 6.6 mg	1 B 1 V	30分
カ	:	主管	点滴	生理食塩液 シスプラチン注「マルコ」	500 mL mg/m ²	mL mg	計500mL 120分
キ	:	主管	点滴	電解質輸液(TPN可) フロセミド注(20mg)	500 mL 20 mg	1 B 1 A	120分
ク	:	主管	点滴	電解質輸液(TPN可)	500 mL	1 B	120分
ケ	:	主管	点滴	電解質輸液(TPN可)	500 mL	1 B	120分
	:	主管	点滴	生理食塩液 (ルート確保に用いた残り)			

〈治療開始日〉 年 月 日

〈変更開始日〉① 年 月 日 〈変更開始日〉② 年 月 日

〈投与スケジュール〉 CDDP:35日(5週)で1クール ハーセプチン:21日(3週)で1クール

※詳細な投与スケジュールは【注意事項】を参照すること

Day	1	8	15	22
CDDP(シスプラチン)	休薬	↓	休薬	休薬
ハーセプチン	↓	休薬	休薬	↓

S-1 80mg/m² 21日間投与、14日間休薬

※6コースまで！！

例) バイタルをとるタイミング・回数、血管外漏出時の対応(Dr. コール前にする事)

・イメンドカプセルは、シスプラチン注投与の1時間～1時間30分前に服用すること。

・投与スケジュールの詳細は、以下ようになる。

Day	← 第1クール →					← 第2クール →				
	1	8	15	22	29	36	43	50	57	64
CDDP(シスプラチン)	休薬	↓	休薬	休薬	休薬	休薬	↓	休薬	休薬	休薬
ハーセプチン	↓	休薬	休薬	↓	休薬	休薬	↓	休薬	休薬	↓

Day	← 第3クール →				
	71	78	85	92	99
CDDP(シスプラチン)	休薬	↓	休薬	休薬	休薬
ハーセプチン	休薬	休薬	↓	休薬	休薬

→以降はDay1～と同様のスケジュール

青字はS-1開始日

【患者個別対応】(患者個人での注意事項)
例)アレルギー、終了後の安静など